



新潟市立庄瀬小学校 令和5年度 学校だより  
 ～人、まち、自然がわたしたち「みんな」の学校～



# ひまわり

令和5年5月26日

## 運動会 全員でつないだバトンと絆！

全校の声出しが解禁となった3年ぶりの応援合戦からスタートした今年の運動会。ミニ千鳥をはじめ、全員が迫力ある踊りを見せたよさこい。どの子もゴールまで必死に走った徒競走。上級生の優しさが随所に見えたひまわりスマイルや興味走。お互いに声援を送りながら、バトンをつないだ全員リレー。82人全員が、自分の力を出し切り、スローガン通りに「全員がつながった」運動会となりました。子どもたちの頑張る姿を見て「庄瀬小って本当に素敵な学校だな。」と改めて感じることができました。

PTA役員の皆さんからも手厚いサポートをいただきました。また、保護者、地域の皆様の声援が子どもたちの力となりました。ありがとうございました。



### 応援団副団長の感想

赤組 白井 絢勇

ぼくが運動会で特にがんばったことは、応援です。応援では、全校のみんなが、しっかりと動いて、大きな声で応援してくれたので応援賞を取ることができました。自分も団長をサポートして、練習より声も動きも大きくすることができました。最後の運動会でダブル優勝できてよかったです。

白組 佐藤 仁歩

私は白組副団長として、団長のサポートをするという目標を達成できたと思います。本番では今までで一番大きな声を出すことができました。リレーでは、和輝さんのおかげで、1位になることができてうれしかったです。バトンと絆をつなげた瞬間だと思いました。私にとって最高の思い出になりました。



## 庄瀬小の空に大凧舞い揚がる！

4月から4名の指導者（本田さん、石田さん、山宮さん、矢部さん）の皆さんから教えていただきながら大凧を製作してきました。18日（木）の試し揚げでは、5、6年生とも10分以上揚がり、運動会でも二つの凧が、高く優雅に舞い揚がりました。31日（水）には3年ぶりに子ども大凧合戦大会が行われます。中ノロ川の空にも高く舞い揚がってほしいものです。



## 米・さつまいも・花の世話始まる！

5月9日（火）に4・5年生が金内さんを講師に、18名のボランティアの方々のサポートを受けながら、学校田に田植えを行いました。子どもたちは裸足になって田んぼに入り、泥の感触を楽しみながら苗を植えました。この後は、5年生が水の管理など米が実るまで世話をしてくれます。秋には大豊作となり、もちつきで美味しいお餅が食べられるよう願っています。

また、24日（水）には全校児童が、庄瀬地区農地資源保全会のご支援をいただき、庄瀬っ子ファームにひまわり班でサツマイモの苗を植えました。10名のボランティアの皆さんと一緒に苗に土をかぶせました。

その後、ひまわり班で花の苗（マリーゴールドとベゴニア）をプランターに植えました。こちらにも保全会から全面的にバックアップをいただきました。このプランターを学校前の歩道に置いて、道路を歩き交う地域の皆さんに楽しんでもらいたいと考えています。毎日、水やりを頑張って、長い期間、地域の皆さんの目を楽しめられたらと思います。



（文責 校長 平出 靖）